

岐阜工業高等専門学校

第6号(平成16年6月20日発行)

編集：教育後援会事務局

教育後援会通信「ちから」



校庭の垂れ桜（沖津昭慶前校長から寄贈）



教育後援会総会（大洞前会長へ感謝状贈呈）

ごあいさつ

教育後援会会長 藤 野 勝 司



今回で六号目となる「ちから」ですが、今までは後援会活動の事業報告内容・結果の感想を記載させて頂きました。今回はご父兄の皆様方へのお願いを書かせて頂きます。3月に発刊された「岐阜高専だより」の中に『卒業生のお礼の言葉』という記事が記載されています。その中で、どの卒業生も部活動・高専祭の専門展などを友達と一緒に頑張れた事が一番良い思い出になっているようでした。特に専門展は、勉強や部活動など忙しい合間の限られた時間の中で夜遅くまで頑張って来た事が十分に伝わるすばらしい作品ばかりで私も毎年楽しみにしております。こうした子供たちの学習以外の諸活動は、学生時代でしか経験することの出来ない大切な宝

物なのでしょう。子供達の宝物作りの為に後援会として、もっと協力していきたいと思います。御父兄の皆様方も、上記の活動以外でも、子供たちの十分な環境づくりを期待されているのではないのでしょうか。しかし皆様の御意見・御要望をお聞きする機会といえば地区懇談会など限られています。又、そのような席で話すことが苦手だという方もいらっしゃると思います。どんな事でも結構です。又匿名でも結構です。御意見・御要望を教育後援会事務局まで、手紙・FAX等のような方法でも結構ですのでお聞かせください。又、子供達の学校生活・寮生活・教育・進学・就職等など、御不安な事も含めてお聞かせ頂ければと思います。皆様から頂いたご意見を調整しまして、地区懇談会の席にて、先生・先輩御父兄・後援会の方々にお話して頂けるよう準備させて頂きたいと思います。地区懇談会は、ご父兄の皆様方にとりまして非常に有意義な会です。是非ともお時間を作って頂きましてご出席下さいますようお願いいたします。

話は変わりますが、七月に東海地区体育大会・八月に全国高専体育大会(東海地区主幹)が行われます。ご父兄の皆様も、時間を見つけて子供達の応援にいてみませんか？いい思い出が出来ると思います。宜しく願いいたします。

新任にあたって

独立行政法人化と本校組織の再編

副校長(研究主事) 河村 隆雄



本校は本年4月より、全国55国立高専一体として、独立行政法人国立高等専門学校機構の下に独立法人化しました。これに伴い、本校の業務として従来の教育・学生支援などの学生サービスだけでなく、新しく教育および研究を通しての地域社会への貢献、すなわち社会サービスが加わることになり、これに対応するため本校では、この4月より研究主事という役職が設けられました。

これと同時に関連組織を再編成し、科学技術相談室や実習工場などをとりまとめたテクノ委員会と、図書館、情報処理センター、IT戦略企画室などをとまとめたメディア委員会、さらには専攻科も研究主事の下に配置し、社会サービスを推進すると同時に、社会サービスと学生による研究活動を連携させて、相互に発展させることになりました。

また地域の企業や自治体の要望と本校の持つ教育・研究能力とのマッチングを図るため、これまで科学技術相談室長を務めておられた島崎名誉教授にコーディネーターの職務をお願いしました。

研究主事の仕事は、これらの組織と人を通して本校の持つ優れた教育・研究能力を有効に機能させ、地域社会を活性化していくことであります。また一方で、これら地域サービスは、本校の運営資金を確保する手段として期待されるところですが、そのことに気をとられて、社会サービスとはかけ離れてしまうことのないよう心掛ける必要があります。

これらは本校の今後の発展が懸かった職務であり、皆様のご理解なくしては成立たないものであります。ついてはできる限りの情報をお伝えしていきたいと思いますので、よろしくご協力とご支援をいただきますようお願いいたします。

「学校はいま？」 一時の話題、課題を探る

学校敷地内を全面禁煙

岐阜高専では、受動喫煙の防止を定めた健康増進法の施行及び人事院の定める「職場における喫煙対策に関する指針」の改正に伴い、昨年8月の運営会議を経て平成16年4月1日から校内全面禁煙とすることを決定しました。

全面禁煙決定後は、予告の掲示、禁煙講演会、カウンセリングの実施等準備を行い、禁煙意識の高揚と教職員及び学生の禁煙へのサポートを図りつつ、この4月からの実施となりました。キャンパスの通用門には来校者に対する禁煙協力依頼の看板を設置するとともに、入学式に来校した保護者の皆さんや事務室に訪れる業者の方にも禁煙協力のチラシを配るなど、全面禁煙へのスムーズな移行に考慮しました。

小崎校長は、「学生の禁煙指導は重要な課題であり、そのためにも校内全面禁煙を思い切って決断した。」と話しています。



教育後援会の皆様へ

平成3年卒業生 大石 佳 知

私は建築学科卒業生で、「藤田誠一君を救う会」の代表の大石佳知と申します。同期電気工学科卒業生である、藤田誠一君の心臓移植の募金活動に際し、現学生をはじめ父兄の皆様方には大変お世話になり有難うございました。ドイツへの渡航が5月17日に実現したことを受け、一言お礼のご挨拶を申し上げます。

藤田君は平成15年9月頃より心臓の機能が低下し重症の心不全となり、心臓移植が必要と宣告されました。しかし、日本での心臓移植の可能性は極めて小さく、国外での救命に望みを託しておりましたところ、関係者のご尽力によりドイツの心臓病センターでの受け入れが決まり平成15年12月22日には渡航心臓移植に必要な6000万円の公開募金活動を開始いたしました。

全国各地へ支援の輪がみるみる広まる中、小崎正光校長と教育後援会前会長の大洞様のご協力のもと、学生会、寮生会、部活動などに加えて、現学生の父兄の皆様へもご案内もさせて頂くことが出来ました。

新岐阜駅で行なわれた、現学生による街頭募金活動はメディアの取材も受け、その反響が大きく追い風にもなりました。このように募金活動中は、現学生と父兄の皆様を始め、岐阜高専のOB会、全国の高専卒業生のネットワーク「ヒューマンネットワーク高専」のご協力など、当初、我々が想像していた以上に大きな輪となり、異例の早さで2月13日に目標募金額達成が可能になったと思います。

補助人工心臓装置を装着した日本人が初めてドイツへ渡航するという挑戦が実現し、彼が改めて岐阜高専を訪れる日を心待ちにしております。また岐阜高専の卒業生であることを誇りに思わずにはられません。

このたびの募金活動では皆様には大変お世話になりました。心からお礼申し上げます。



藤田さん（真中）ドイツの病院にて

入学にあたり親の思い

入学して二ヶ月、今思うこと～充実した学校生活を～

1年保護者 川瀬 真由美

思い起こせば、昨年の進路決定の時、「理系に進みたい。」「公務員になりたい。」という本人の願いから高専を選択し受験しました。いざ合格してみると、希望校に受かって嬉しい反面、私の心は少し複雑でした。というのは、普通の高校に行って、もう少しゆっくり将来を考えた方が良いのではないか。進むべきある程度の方角を決めてしまうのは早すぎるのではないか。という葛藤があったのです。しかし、これからの社会において求められるのは、発想の豊かな幅の広い人間だと思います。それにはやはり実践的技術者の育成を目標とする高専がベストの道ではないかと思えてきました。大学受験のためでなく、自分のための勉強ができ、ゆとりを持って生活できるので、今では部活動にも入り楽しい学校生活を送っているようで一安心です。学校にも慣れてきたと思うので、これからは徐々にいろいろなことに挑戦し、高専に入学して本当に良かったと言えるよう充実した毎日を送って欲しいと思っています。今までは親の言うことも素直に聞いていましたが、今は自分で一つ一つ決めて歩き出そうとしています。子供を信じて見守っていきたいと思います。

入学にあたって

1年保護者 新川

♪♪花屋の店先に並んだいろんな花を見ていた　ひとそれぞれ好みはあるけど　どれもみんなきれいだね　この中で誰が一番だなんて争うこともしないで　バケツの中誇らしげに　しゃんと胸を張っている　～略～　そうさ　僕らは　世界に一つだけの花　一人一人違う種を持つ　その花を咲かせることだけに　一生懸命になればいい♪♪

皆さんに愛されているSMAPの曲ですが、私もこの歌が大好きです。この歌詞のように、私の子供も、一番でなくていいから、世界に一つだけの、綺麗な花を咲かせて欲しいと思っています。しかし、私の子供はいったいどんな綺麗な花を咲かすつもりなのでしょう。皆と同じでは目立ちませんし、一人だけ変な色の花では、バケツの中に入れてもらえません。人と同じようでもちょっと違う可愛い花を咲かせられるか、親として心配です。将来、可愛い花が咲かせられるように、岐阜高専の5年間で、しっかりと基礎を学び、勉強や趣味に色々な花の種を蒔いて欲しいと思っています。大人になって、蒔いた種の花が咲き、その中で特に一つ、綺麗な花が咲いてくれることを望んでいます。また、蒔いた種がすくすくと育つためには、水、肥料、程良い日光が当たるような環境がないといけません。良い環境を整えてもらえるように、皆さんに愛される子になって欲しいと思います。そのためには、礼儀・感謝の心・陰日なたなく努力することなど、先生の御指導、友人との交流、部活動での先輩・後輩との関わりを通じて、人としての「良い振る舞い」を身に付けて欲しいと願っています。きれいな花が咲くまでには長い時間が必要です。花の種を選んで蒔くのは本人しかできないので、親は、肥料の購入や散水などの面倒を見て、雑草だと思って早合点して芽を摘まないようにし、気長に綺麗な花が咲くのを見守り続けたいと思っています。

青春の汗

4年生 保護者

春の温かい風が吹く頃になると、我が子の入学した当時が懐かしく思い出されます。

当時我が子は岐阜高専を受験しようと決めたとき、正直今まで続けてきた部活動はないだろうと半ばあきらめていました。しかし入学後まもなくその部活があると知ってずいぶん嬉しそうに報告してくれました。強豪チームとはほど遠い家庭的な雰囲気の中、週3回の練習を先輩方にかわいがっていただきながら、楽しく活動を続けてきました。

勉強もついていくのが大変だろうと親としては不安もありましたが、親の思いなど知ってか知らぬか、さぼることなく頑張っている子供をみると不思議と私もうれしくなります。

試験前には先輩の話を聞き、自分なりに自分の将来についても考える子供を見て部活動は子供にとって、形では表すことができない大切なものなんだと思えました。今の私は親という立場で子供のことを考えてしまいがちでしたが、自分も学生の頃は部活中心の生活を送っていたことを思い出し、もう少し心のゆとりをもって子供を見守っていくよう努力していこうと思います。

ところで先日ある部活動の試合を観戦する機会がありました。高校総体の県大会でしたので4、5年生の方々は応援にみえていたようです。メガホンを持って大声で応援する子、記録をとる子などさまざまな姿がありました。そして何より感動したのはやはり懸命に頑張っていた選手の姿でした。強豪相手に必死に食らいついて頑張っていました。下の子供の応援で何気なくのぞいた試合でしたが、子供の学校の応援はもちろんです、知らぬ間に大声を出して高専の応援団になってしまっていた自分がそこにありました。後から振り返ると、かなり恥ずかしかったのですが……。

3日間を通し、本当に歯を食いしばりながら戦った姿を目の当たりにして『青春の汗』とは美しいと涙が出る思いでした。付き添いの先生も御苦労様でした。

まもなく高専大会が始まります。我が子も全国大会出場を目指し、残りわずかの時間精一杯『青春の汗』をかいて良き思い出を作してほしいです。今年は私も若き青春時代を思い出して応援に出かけようと心に決めています。

「高専の樹の花・草の花」シリーズ6



スイレン



初夏の水辺を飾るスイレン。フランスの印象派の画家クロード・モネが描いた風景でもある。静寂な池のほとりに腰をおろしたモネは、終日身じろぎもせずスイレンをみつめていたという。

岐阜高専正面玄関の噴水池の中で一花、二花たたずんでいます。鯉もたくさんいますので見て下さい。

教育後援会行事予定

教育後援会地区保護者懇談会 13:00～

- 11月6日(土) 飛騨地区(会場:高山市民文化会館)
- 〃 東濃地区(会場:現在交渉中)
- 11月7日(日) 滋賀県地区(会場:彦根勤労福祉会館)
- 〃 岐阜地区(会場:本校)
- 11月13日(土) 愛知県地区(会場:一宮市産業体育館)
- 11月14日(日) 美濃・可茂地区(会場:アピセ・関)
- 〃 西濃地区(会場:本校)

主な学校行事

- 6月26日(土) 寮生盆踊り大会
- 7月3日(土) 第42回東海地区国立高専体育大会(陸上:鈴鹿, バドミントン:鳥羽)
- 4日(日) 〃
- 7月10日(土) 第42回東海地区国立高専体育大会(主管:鈴鹿)
- 11日(日) 〃
- 17日(土) 保護者懇談会(学級懇談:第1～4学年) 閉寮 16:00
- 21日(水) 夏季休業始
- 8月7日(土) 第39回全国高専体育大会(主管:沼津)
- 8日(日) 〃
- 9日(月) 〃
- 10日(火) 〃
- 23日(月) 第11回全校高専将棋大会(会場:仙台電波)
- 24日(火) 〃
- 25日(水) 〃
- 31日(火) 夏季休業終 開寮 13:00
- 9月5日(日) 高専見学会
- 10月9日(土) 第15回全国高専プログラミングコンテスト(新居浜)
- 10日(日) 〃
- 10月14日(木) 学生会行事(球技大会)
- 18日(月) 学級懇談会(個人懇談:第1～4学年)
- 30日(土) 高専祭公開日, 開会式
- 31日(日) 〃
- 11月7日(日) ロボコン2004 第17回東海北陸地区大会(鈴鹿)
- 9日(火) 第4学年研修旅行
- 10日(水) 〃 第3学年研修旅行(一日)
- 11日(木) 〃
- 12日(金) 〃
- 28日(日) ロボコン2004 高専部門全国大会(国技館)

発行: 岐阜工業高等専門学校 教育後援会事務局 TEL・FAX (058) 323-8752
〒501-0495 岐阜県本巣市上真桑2236-2 E-mail: sui4@gifu-nct.ac.jp